日物教近畿第16017号

2016年9月14日

会　員　様

日本物理教育学会近畿支部

支 部 長　 中田 博保（大阪教育大学）

物理教育を考える会 PartⅡ

実行委員長　安藤 武弘（姫路飾西高校）

**第25回「物理教育を考える会 PartⅡ」（開催案内）**

　　会員の皆様には益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。また、日頃は当学会近畿支部の諸事業と活動にご支援ご協力を賜り、誠に有り難うございます。

　今回は、話題提供として、高校側からは2016年度入試に見る原子分野の出題の概観、また現場における原子物理教育の実情を、大学側からは原子物理教育とその出題の必要性について、また実際に出題してみた受験生の感触などを、それぞれ話して頂き総括議論を行います。昨年度入試より原子分野を出題する大学も増え始め、いよいよ本格的に高校側としては原子物理教育について考える必要が出てきています。その一方で、原子物理教育については立場によって様々な考え方があると思います。この機会に広く意見交換を行っていただければと思います。

　下記のように開催いたしますので、ぜひ多くの皆様にご参加いただきますようお願い致します。

記

**１．日　時** 2016年10月8日（土）　14:30～17:10

**２．場　所** 甲南大学 岡本キャンパス 2号館2階221号室

〒658-8501 兵庫県神戸市東灘区岡本8-9-1

<http://www.konan-u.ac.jp/access/>

（阪急岡本駅西へ徒歩10分、JR摂津本山駅北西徒歩15分　自動車は入れません）

**３．テーマ** 高校での原子物理教育の必要性

**４．内容** 司会：安藤　武弘 （姫路飾西高等学校）

　はじめに　 実行委員長　安藤　武弘（姫路飾西高等学校） 14:30～14:35

　Ⅰ 話題提供

　　　　　１　2016年度入試に見る原子分野の出題の概観

　　　　　　　　　広狩　恵司 （東灘高等学校） 　　　　　　　　14:35～14:55

 ２ 原子物理分野の受験生の理解

　　　　　　　　　小林　寿夫 （兵庫県立大学理学部）　　　　 14:55～15:15

　　　　　３　原子物理と科学リテラシー

　　　　　　　　　中田　博保 （大阪教育大学） 15:15～15:35

　　　　　４　高校現場での原子物理教育の実情

　　　　　　　　　古結　俊行 （姫路南高等学校） 15:35～15:55

５　原子物理分野について

　　　　　　　　　牛尾　健一 （駿台予備校） 　　　　　　　　　　　　　　15:55～16:25

　　休憩 16:25～16:35

　Ⅱ 全体討論 　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　16:35～17:25

　Ⅲ まとめ　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 　　　　　　　　　17:25～17:30

　閉会挨拶 支部長　中田 博保 （大阪教育大学） 17:30～17:35

**５．実行委員会**

 委員長　安藤 武弘（兵庫県立姫路飾西高等学校）

委員 　市田 正夫（甲南大学）　 　浮田 裕（兵庫県立星陵高等学校）

　　　　小無 啓司（流通科学大学）

この事業に関するお問い合わせは下記までお願いします。

　　　　　　　　　　　　　　　　　　安藤　武弘　s131002@hyogo-c.ed.jp　Tel. 079-266-5355